令和８年度　第１回　河北町地域公共交通活性化協議会　会議録

日　時：令和８年１１月１１日（水）午後２時００分～午後３時００分
場　所：河北町役場　３階　３０１会議室
出席者：別紙名簿のとおり
傍聴者：西村山総務課連携支援室１名

１　開会

２　会長あいさつ

３　報告
⑴　令和８年度実施事業について
・事務局：資料に基づいて説明
・Ａ委員：東根線の時刻表が変更になった理由は何か。
・事務局：ＪＲ奥羽本線や山形新幹線への乗り継ぎ時間を確保し利便性の向上を図るため。
・Ａ委員：べにのすけタクシージュニアの対象者を教えてほしい。
・事務局：町内在住の就学実態のある大学生まで。
・Ｂ委員：寒河江線の寒河江駅や沿線のバス停留所はどのような方法で確保するのか。
・事務局：山形交通㈱の協力により山形交通㈱の寒河江駅前のバスプールと停留所看板を使用させていただく予定。
・会　長：周知は重要なので事務局は早めに掲示すること。
⑵　バス・タクシーの利用状況について
・事務局：資料に基づいて説明
・Ａ委員：べにのすけタクシーの本人負担額が 700 円に値上げされたという話を聞いているがどうなのか。
・事務局：現段階では 500 円の自己負担額で運行している。
・会　長：財政負担との兼ね合いもあるため適正な利用者の負担も含めて今後も課題として検討していく。
・アドバイザー：バスの一人当たりの輸送コストはタクシーと比較してどうなっているのか。
・事務局：令和６年度の現状値で利用者数の多い東根線でも 1,070 円程度となっており、全体的にタクシーよりも高くなっている。
・Ｂ委員：タクシーのほうが安上がりというのはその通りだが、各地区によって事情が違うと思うので地区にあった形式での交通手段を住民と一緒に考えていく必要が

あるため、今後予定している住民懇談会の場で議論を進めていただきたい。

⑶　山形空港ライナーの運賃変更について

・事務局：資料に基づいて説明

・委　員：（質疑なし）

４　協議

〇河北町地域公共交通活性化協議会事業について

⑴　令和９年度実施事業について

・事務局：本年度事業計画について、今年度のスケジュール、事業内容（需要調査の実施について）の順番で、資料に基づいて説明

・会　長：紙ベースのものをどのような形で設置する予定か。

・事務局：紙アンケートについてはバスやタクシーのシートのポケットに設置したり、運転手に協力をお願いして配布回収していただく方法を検討している。デジタルアンケートについては社内にコンパクトなＱＲコードを設置し読み取っていただく。

・Ｃ委員：アンケートの質問数が多い。せめて裏表で１枚程度がいいのではないか。また、設問の中で車内アンケートにそぐわない内容があるので修正が必要。

・会　長：居住地区については谷地以外をまとめずに地区ごとに聞いたほうがいいのではないか。

・Ｄ委員：運行計画につながる内容を聞き取るべき。居住地についての質問がべにのすけタクシージュニアにはないので追加したほうがいいのではないか。また、利用目的についての質問はあるが目的地についての質問がないので追加したほうがいいのではないか。

・Ｂ委員：需要調査とニーズ調査に切り分けて調査するべき。需要は車内調査で問題ないが、ニーズについては学校に協力いただいて学生向けに調査する方法をとるのもいいのではないか。また、需要調査について設置型だけでなく実地調査を含めて実施方法を検討してもいいのではないか。オンラインアンケートについてどのようなツールを選択するかによっても回答しやすさが異なるので選択について工夫が必要。

・会　長：今回出た意見をもとに事務局は詳細について調整すること。方針が決まり次第協議会の構成員に報告することとし、大筋としては提案の内容で進めてよろしいか。

・委　員：（異議なし、承認）

７　閉会